

251223授業プリント-5年下-志望校

1 次の□にあてはまる数を求めなさい。

(1) $19 \times (28 - 11) = \square$

(2) $\frac{7}{9} + \frac{11}{12} = \square$

(3) $25 \times 6.8 \div 17 = \square$

(4) $101.7 \div 8.3 = \square \text{ ア} \text{ あまり } \square \text{ イ}$ (商は小数第1位まで求め、あまりも求めなさい。)

(5) $7\frac{1}{6} - (\square \div 4 + 3.2) = 3.3$

2 次の問いに答えなさい。

(1) 男子3人の体重の平均は 36kg で、女子2人の体重の平均は 31kg です。5人の体重の平均は何 kg ですか。

(2) A, B, C, D, E, Fの6人から、保健委員を2人選びます。2人の組み合わせは何通りありますか。

(3) あるきまりにしたがって、下のように整数をならべます。

3, 7, 11, 15, 19, ……

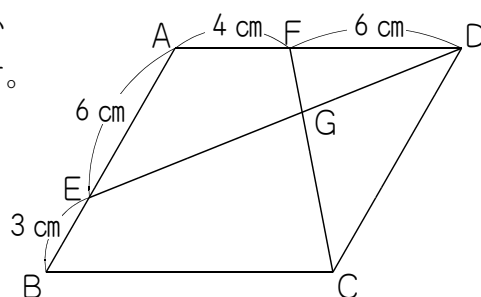
左から15番目の整数はいくつですか。

(4) 四谷君は家を出発し、家と図書館の間を1往復しました。行きは一定の速さで歩き、帰りは行きの1.8倍の速さで走りました。また、行きと帰りにかかった時間の合計は42分でした。行きにかかった時間は何分ですか。

(5) 整数 A と 28 の最大公約数は 7，最小公倍数は 140 です。整数 A はいくつですか。

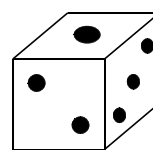
(6) A さんが 1 人ですと 60 分かかり， B さんが 1 人ですと 90 分かかる仕事があります。この仕事を A さんと B さんが 2 人ですと，何分かかりますか。

(7) 右の図は，平行四辺形 $ABCD$ の中に直線を 2 本引いたもので， E ， F はそれぞれ辺 AB ，辺 AD 上の点です。 $FG : GC$ を求めなさい。

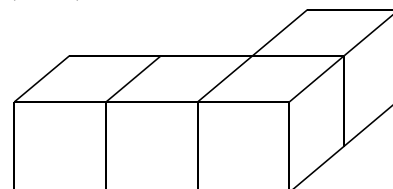


(8) (図 1) のような，向かい合う面の目の和が 7 のさいころがあります。このさいころを，面と面がぴったり重なるように 4 個ならべて，(図 2) のような立体を作りました。立体の見える面の目の和として考えられる数のうち，最も小さい数はいくつですか。ただし，底になっている部分も見えるものとします。

(図 1)



(図 2)

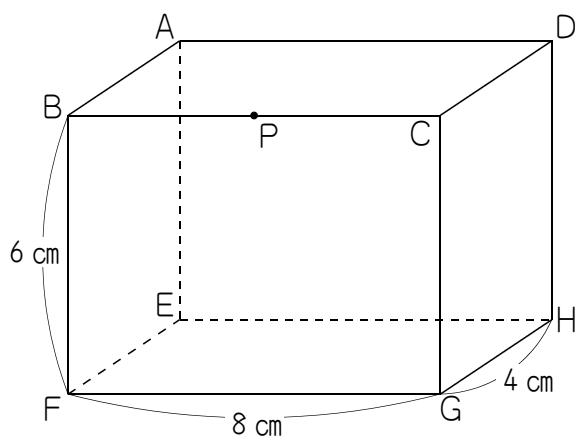


3 重さ100 g の食塩水Aと，重さ400 g の食塩水Bがあります。食塩水Aと食塩水Bにふくまれる食塩の重さの比は1：2で，食塩の重さの合計は36 gです。これについて，次の問いに答えなさい。

(1) 食塩水Aにふくまれる食塩の重さは何gですか。

(2) 食塩水Aと食塩水Bの濃さの比を求めなさい。

- 4 下の図のような直方体 $ABCD-EFGH$ があります。点 P は、辺 BC の真ん中の点です。
この直方体を、3点 A 、 F 、 P を通る平面で切り分けました。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 切り口の図形の名前は何ですか。最もふさわしいものを下から選び、記号で答えなさい。

ア 正三角形 イ 二等辺三角形 ウ 正方形 エ 長方形 オ 平行四辺形

- (2) 頂点 B をふくむ立体の体積は何 cm^3 ですか。

- 5 1本60円の鉛筆，1本100円のボールペン，1本120円のサインペンを，合わせて30本買いました。代金の合計は2800円です。これについて，次の問いに答えなさい。ただし，それぞれ少なくとも1本は買ったものとします。

(1) 鉛筆を8本買ったとすると，ボールペンは何本買いましたか。

(2) 鉛筆とサインペンの本数の比が3：1になるように買ったとすると，鉛筆は何本買いましたか。

(3) (1)，(2)の場合をふくめて，鉛筆，ボールペン，サインペンの本数の組み合わせは全部で何通りありますか。

- 6 下のように，1から順にAまでの整数をすべてかけ合わせた積をBとします。

$$1 \times 2 \times 3 \times 4 \times \cdots \times A = B$$

これについて，次の問いに答えなさい。

(1) $A=50$ のとき，

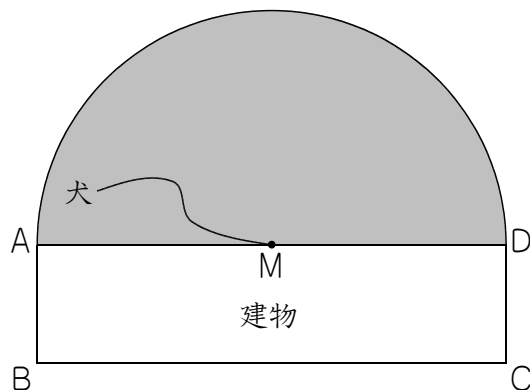
① Bには一の位から連続して何個の0が並びますか。

② Bを8でわり続けると，何回目にわったときにはじめて商が整数でなくなりますか。

(2) Bが2025でわり切れて商が整数になるとき，最も小さいAはいくつですか。

- 7 (図1)のような，真上から見ると長方形の形をした建物があります。辺ADの長さは辺ABの長さの4倍で，辺ADの真ん中の点Mに犬がロープでつながれています。ロープの長さがAMの長さと同じとき，建物の外の地面で犬が動ける範囲はかげの部分で，その面積は 113.04m^2 です。これについて，次の問いに答えなさい。ただし，犬の大きさは考えないものとします。

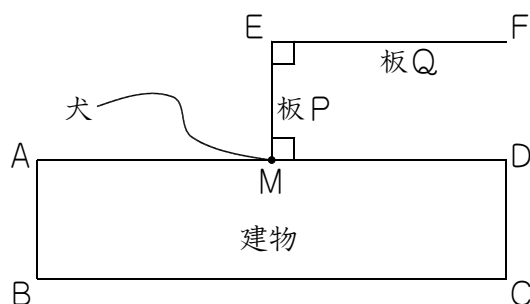
(図1)



- (1) 長方形ABCDの面積は何 m^2 ですか。

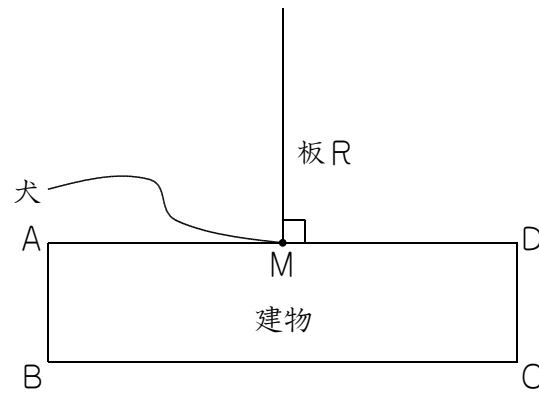
- (2) (図2)のように，2枚の板P，Qを，地面と垂直に立てました。ロープの長さはAMの長さと同じです。また，EMの長さはAMの長さの半分で，EFの長さはMDの長さと同じです。このとき，建物の外の地面で犬が動ける範囲の面積は何 m^2 ですか。ただし，板の厚さは考えないものとします。

(図2)



- (3) (図3)のように，板Rを，地面と垂直に立てました。板Rの長さはAMの長さと同じで，ロープの長さをAMの長さの1.5倍にしました。このとき，建物の外の地面で犬が動ける範囲の面積は何 m^2 ですか。ただし，板の厚さは考えないものとします。

(図3)



- 8 まっすぐな道にそって，A地点，B地点，C地点，D地点，E地点がこの順にあります。BC間のきょりとDE間のきょりは同じです。

太郎君は，A地点を出発して，一定の速さでD地点に向かって歩き始めました。A地点を出発してから5分後，太郎君はB地点を通過すると同時に，それまでの1.6倍の速さで走り始めました。そして，D地点に着くとすぐに折り返して，同じ速さでA地点に向かって走りました。太郎君が2回目にC地点を通過したのは，太郎君がA地点を出発してから20分後でした。

次郎君は，太郎君がA地点を出発するよりも前にE地点を出発して，一定の速さでA地点に向かって走り始めました。次郎君がE地点を出発してから10分後，次郎君は太郎君とはじめてすれちがうのと同時に，それまでの0.8倍の速さで歩き始めました。そして，A地点に着くとすぐに折り返して，同じ速さでE地点に向かって歩きました。次郎君が2回目にB地点を通過したのは，次郎君がE地点を出発してから23分20秒後でした。

次郎君の歩く速さは，太郎君の歩く速さの1.2倍です。これについて，次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎君の走る速さと次郎君の走る速さの比を求めなさい。

- (2) AB間のきょりとBD間のきょりの比を求めなさい。

(3) 次郎君がE地点を出発したのは，太郎君がA地点を出発した何分何秒前ですか。

(4) 次郎君がE地点を出発してからE地点にもどってくるまでに，太郎君と次郎君の間のきょりがA E間のきよりの半分になるときについて考えます。1回目は，次郎君がE地点を出発してから何分何秒後ですか。また，全部で何回ありますか。それぞれ答えなさい。ただし，太郎君はA地点にもどった後はずっとA地点にいます。

問題はこれで終わりです。

251223授業プリント-5年下-志望校

氏名 _____ 点数 _____

1

(1)	
1	

(2)	
2	

(3)	
3	

(4)	ア	イ
4		

(5)	
5	

2

(1)	
6	kg

(2)	
7	通り

(3)	
8	

(4)	
9	分

(5)	
10	

(6)	
11	分

(7)	・
12	・

(8)	
13	

3

(1)	
14	g

(2)	・
15	・

4

(1)	
16	

(2)	
17	cm ³

5

(1)	
18	本

(2)	
19	本

(3)	
20	通り

6

(1)	①	
21		個

②		
22		回目

(2)		
23		

7

(1)	
24	m ²

(2)	
25	m ²

(3)	
26	m ²

8

(1)	・
27	・

(2)	・
28	・

(3)		
29	分	秒前

(4)	時間	回数
30	分	秒後
		回